

食・農 びっくあっぷ

2022年4月号
No. 160
東海農政局
企画調整室

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

〈今月の掲載情報〉

- ★「第17回食育推進全国大会inあいち」
- ★Web動画「東海食育さんぽ」配信中
- ★ノウフク・アワード2021の受賞者が決定しました
- ★環境保全型農業を実施する団体を支援します
- ★BUZZ MAFF「でらTOKAI」配信中です

※「食・農びっくあっぷ」
のサイトはこちらから



※メールマガジンの
サイトはこちらから



「第17回食育推進全国大会inあいち」 ～企画案・出展者等が決定!～

3月11日、第3回実行委員会を開催し、企画案・出展者等が決定しました!!

- ▶内容：食育活動表彰、シンポジウム、
講演会、ステージイベント、
学生レシピコンテスト、
食育に関するブース出展、
県産農林水産物や県ゆかりの料理
等の飲食・販売等

- ▶出展者数：約180
- | |
|------------|
| 展示・体験：145 |
| 飲食・販売：25 |
| 会議室イベント：10 |

「第17回食育推進全国大会inあいち」の開催

日程：2022年6月18日(土)・19日(日)

会場：Aichi Sky Expo
(愛知県国際展示場)
展示ホールA、会議室

チコちゃん 大会アンバサダーに決定!

第17回食育推進全国大会アンバサダー チコちゃん起用案



事前広報

- ・各種告知ツール（ポスター、チラシ、大会プログラムなど）
- ・会場入口ゲートや誘導サイン等への起用

大会期間

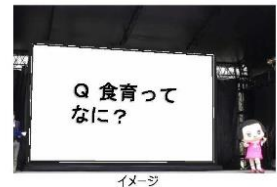
- ・アンバサダー就任式
- ・来場者とのグリーティング、記念撮影
- ・来場アナウンス

事後広報

- ・ステージショー 配信動画のアーカイブ ※掲載期間6か月間

- ファミリーステージ **メイン企画**
チコちゃんと一緒に食育を学ぼう!

食育や愛知にちなんだテーマを扱った
オリジナルステージプログラム
出演者(予定)：チコちゃん、女性MC



▲出典：愛知県公式Webサイト

開催イベントの一例

- ▶ファミリーステージ チコちゃんと一緒に食育を学ぼう!
「食育や愛知にちなんだテーマを扱ったオリジナルステージプログラム」
出演者(予定)：チコちゃん、女性MC
- ▶食育トークショー
「子どもと子どもを支えるファミリーを食で元気に!」リーガーから学ぶ元気ごはん
出演：森 裕子(名古屋グランパス栄養アドバイザー)
- ▶実行委員会主催シンポジウム
「人口減少社会での持続可能な食と農をあいちから考える」
基調講演：合瀬宏毅氏(一社)アグリフューチャー・ジャパン副理事長)

いただきます♡



第17回
食育推進全国大会
in あいち



◀詳細は、大会公式ホームページをご覧ください
「第17回食育推進全国大会inあいち」
<https://syokuikutaikai17th-aichi.jp/>

お楽しみに♪

お問合せ先：第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会事務局（愛知県農業水産局農政部食育消費流通課内）
電話番号052-954-6396（ダイヤルイン）

Web動画「東海食育さんぽ」配信中

「東海食育さんぽ」では、東海農政局職員が、東海地域で食育活動を実践されている方々に対談し、**食育推進につながる情報**を農林水産省YouTubeチャンネルで発信します。毎回、テーマを決め、夫婦の会話から生まれた疑問について**わかりやすくお伝えします**。

第1回テーマ 「食×スポーツ」を考える

スポーツをするうえで、健康な食生活を行うことは欠かせません。スポーツ選手の食の健康管理を行っている**名古屋グランパス**と**中日ドラゴンズ**の栄養士と対談を行い、**より良い食生活につながるヒント**をお届けします。



東海地域の郷土料理も紹介します！



食育夫さんと
ふうど
風土ちゃんがお届けします！

見てね♪



- **配信期間** 令和4年2月4日（金）～ 令和4年12月31日（土）
※3本に分けて配信しています。
- **出演者** 名古屋グランパス 栄養アドバイザー 森 裕子氏
中日ドラゴンズ 管理栄養士 都 由紀氏
- **対談内容** 選手の食事内容は？
サッカーと野球で食事の違いは？
ケガをしないためには？
好き嫌いをなくすには？
子どもたちへのメッセージ

子どもさんも
ぜひ見てね！



森 裕子氏



都 由紀氏

<各動画の内容紹介>

学校関係者さま、栄養士さまもご覧いただき
子どもたちの食生活のヒントとしてください



#1

サッカー選手＆野球選手の食事内容
ポジションによる食事のちがい



#2

郷土料理の紹介、好き嫌いの克服方法
コンディショニングのための食事



#3

サッカー選手＆野球選手から
子どもたちへ食育メッセージ

2021年度ベストナイン賞
ゴールドグラブ賞受賞
中日ドラゴンズ
柳 裕也選手からの
メッセージもあります！

ここでしか
聞けない！



ぜひ、ご覧ください！！

▲東海農政局HP
「東海食育さんぽ」

ノウフク・アワード2021の受賞者が決定しました

農林水産省では、農福連携に取り組んでいる優れた事例を表彰し、全国への情報発信を通じて他地域への横展開を図るためノウフク・アワードを実施しています。

今般、令和3年度における「ノウフク・アワード2021」として、25団体の受賞が決まりました。東海農政局管内（岐阜、愛知、三重）からは3団体が受賞しました。

優秀賞

株式会社イシイナーセリー（三重県鈴鹿市）

障がい者の継続雇用と植木産地における就労拡大を目的として、造園や緑化工事に欠かせない植物「タマリユウ」を2011年に運営開始となった就労継続支援A型事業所に年間を通じて、定植、除草作業などの農作業を委託している。



タマリユウ（玉竜）
ユリ科の常緑多年草



広々とした農場で、丁寧に除草

- 造園や緑化工事に欠かせない植物であるタマリユウの定植、除草作業などの農作業をA型事業所さらに委託。
- A型事業所との連携によりタマリユウの年間生産量はマット約9万枚、ポット約90万ポットという大量生産を実施。
- 作業の効率化・改善を重ね、造園のプロから選ばれる高品質な商品づくりにより県内月額平均賃金より約32%高い賃金を実現。

フレッシュ賞

株式会社JAぎふ はっぴいまるけ（岐阜県岐阜市）



『はっぴいマルシェ』
毎週金曜日開催

2020年、JAぎふが全国の単位農協では初の特例子会社を設立。地域共生社会の実現に貢献するという理念で活動し、自作農地約5反でサツマイモ、トウガラシ、サトイモ、景観作物の栽培をはじめ、現在は手作り味噌の製造販売等で安定した収入と、社会貢献活動として障がい者向けの体験農園を開園した。



障害者向け体験農園
『まるけふあ〜む』を開園

フレッシュ賞

ゆうじや 遊士屋株式会社（三重県伊賀市）



2017年、農福連携で最高品質の苺をつくることを目指し、遊士屋（株）を設立。ウェルビーイング（肉体的、精神的、そして社会的にも、すべてが満たされた状態）な「生き直し」を支援する福祉施設と連携し、雇用創出・農業カリキュラムの場として確立させるとともに、著名ブランドなどで採用される苺を生産している。



完熟クラフト苺BERRY
（自社ブランド）

グループホームなどの施設を卒業した者（知的障害、発達障害、各種依存症、引きこもりなど、生きづらさから回復した者）を一般就労の形で雇用。

□ 「ノウフク・アワード2021」受賞25団体の概要はこちらです。

農林水産省のWebサイト

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/kourei.html#consortium>

詳細は農林水産省のWebサイトをご覧ください

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/220208.html>



みんなで耕そう！

お問合せ先 農村振興部 農村計画課 TEL 052-223-4629

環境保全型農業を実施する団体を支援します

環境保全型農業直接支払交付金では、農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、農業生産に由来する環境負荷を低減するとともに、**地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動**を支援しています。

令和4年度の支援を希望される方は、県・市町村担当者または以下の問合せ先にご相談ください。

支援対象取組および交付単価

全国共通取組		交付単価 ^{注1)} (円/10a)
有機農業	そば等雑穀、飼料作物以外	12,000円
	このうち、炭素貯留効果の高い有機農業を実施する場合に限り、2,000円を加算。 ^{注2)}	
	そば等雑穀、飼料作物	3,000円
	堆肥の施用	4,400円
	カバークロップ	6,000円
	リビングマルチ (うち、小麦・大麦等)	5,400円 (3,200円)
	草生栽培	5,000円
	不耕起播種	3,000円
	長期中干し	800円
	秋耕	800円
地域特認取組		
取組内容や交付単価は、都道府県が設定します。		
取組拡大加算 ^{NEW!} (右記参照)		
有機農業に新たに取り組む農業者への技術指導等の活動	新規取組面積あたり	4,000円

注1) 予算額を上回った場合は交付金が減額されることがあります。
注2) 土壌分析を実施するとともに、堆肥の施用、カバークロップ、草生栽培のいずれかを実施していただきます。

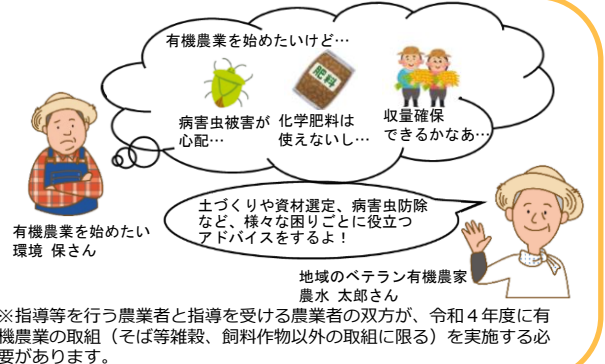
支援対象農業者の要件

- ▶主作物を販売することを目的に生産すること
- ▶持続可能な農業生産に向けた研修の受講と自己点検に取り組むこと
- ▶環境保全型農業の取組を広げる活動を実施すること

取組拡大加算^{NEW!}

農業者団体による、**有機農業**に新たに取り組む農業者の受入れ・定着に向けた技術指導等の活動を支援します。

＜交付単価＞
新規取組面積あたり
4,000円/10a



詳細は農林水産省のWebサイトをご覧ください

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/kakyou_chokubarai/mainp.html

お問合せ先 生産部 生産技術環境課 TEL 052-746-1313



BUZZ MAFF「でらTOKAI」配信中です

東海農政局は「でら TOKAI」として、農林水産省公式YouTubeチャンネル BUZZ MAFF(ばずまふ)で、東海3県の農林水産物の良さや地域におけるさまざまな取組、農業高校や水産高校の魅力などを発信しています。また、地域の皆さまが作られた自慢の動画とのコラボも行っていますので、これはというものがあればご相談ください。



【名古屋コーチンもりあげたい!】

名古屋コーチンに対する熱い想いと愛にあふれた「名古屋コーチンもりあげ隊」が名古屋コーチンをご紹介します!



【おじさん公務員(自分)に実況してみた】

愛知県産いちご、三重県産いよかん、岐阜県産かき蜜でかき氷を作り、冬の屋外で食べてみました。



【理解不能! マニアックすぎる農高あるある】

普通高校出身の先生が初めて農業高校へ赴任。そこでは驚くような学校生活が...

※BUZZ MAFFとは、農林水産省職員自らが、省公式YouTubeチャンネルでYouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

「でらTOKAI」の動画は、こちらをご覧ください

<https://www.youtube.com/playlist?list=PLVc03uX0IwZsR7uDXVBhFEWxvFV2isDI>

お問合せ先 企画調整室 TEL 052-223-4610



<編集>
<Webサイト>

東海農政局 企画調整室 TEL 052-223-4610

東海農政局